

3学期がスタートしました

1月15日（木）。令和8年を迎え3学期が始まりました。みなさんにとって、今年はどういう年になるのでしょうか。始業式では、生徒会長からは「学習はもとより、自分の趣味にも取り組むことができ、充実した冬休みを過ごすことができました。」との話がありました。一人一人が自分の時間を大切にし、心身ともにリフレッシュできた冬休みであったことが伝わってきました。

3学期は年度の中でも最も短い学期ですが次の学年や新たな進路へ繋がる大切な節目の学期でもあります。どの学年においてもこれまでの学習を振り返り、理解が不十分な点を見直しながら確かな学力を身に付けることが大切です。3学期の学びの充実が次のステップの土台となることを期待しています。



赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

12月17日から12月24日までの期間、本校では生徒会を中心として「赤い羽根共同募金」の活動を行いました。期間中は、生徒一人一人が福祉への理解を深め、思いやりの心をもって募金活動に参加することができました。その結果、**募金総額は6,566円**となりました。集まった募金は、地域の福祉活動や支援を必要とする方々のために大切に活用されます。本活動にご協力いただいた生徒の皆さん、心より感謝いたします。今後も生徒会を中心に、地域とつながる活動を大切にしていきたいと考えています。

3学期の授業が始まっています

1年生の美術では、令和9年度に開校される義務教育学校に向けた校章のデザイン作成に挑戦しています。グループごとに話し合いを重ねながら、学校への思いや願いを一つの形にしようとする姿が見られました。作品を仕上げている中で、創造力だけでなく、協力することの大切さや表現する楽しさを学んでいます。



1年 校章をデザインしよう

2年生の保健体育では、グループでのダンスの授業に取り組んでいます。動きを考え、お互いの呼吸を合わせながら練習を重ねる中で、表現力や協調性を高めています。仲間との声かけも大切にして、楽しみながら主体的に活動する姿が見られました。



2年 踊って自分を表現しよう

3年生は、始業式の次の日に中学校最後の定期テストがありました。これまでの学習成果を確認するとともに、受検本番へ向けた大切なステップとなります。これまで努力してきた自分を信じ、最後まで粘り強く問題に向き合っていました。一日一日の積み重ねが、進路実現へと繋がっていきます。



3年 受検本番に向けて